



オカダ
都市政策課 岡田 係員
(2023年入庁)

1995年生まれ、江別市出身。
前職では北海道内で公務員として従事。

2023年～ 現所属

Q1 所属部署の主な業務内容

都市政策課は、都市計画の決定、景観の形成、地域の公共交通に関することなど、暮らしやすいまちにするためのルールや仕組みを定める部署です。

今年度は、都市計画の中でも土地利用に関することのほか、課内の庶務や経理を担当しています。

Q2 一番印象に残っている出来事

私自身、採用初年度で日々学ぶことばかりですが、市民協働のまちづくりをする「まち育て」事業の一環で、帯広市内の中学校でまちづくりについて説明する機会が何度かあり、生徒が興味を持って質問をしてくれた時はとても嬉しかったです。まちづくりを身近に感じて、自分たちの住むまちに愛着を持ってもらえたらいいと思います。

Q3 帯広市で働くことの魅力

帯広市の都市計画は歴史が長いという訳ではありませんが、色々なことに意味があり、面白いです。公園から斜めに伸びている道、駅前の歩道舗装、鉄道高架のレリーフなど、普段生活していると見逃してしまうようなものにも、先人たちの「この街を魅力的にしたい!」という想いが込められているので、沢山のの人に広めたいです。

笑顔があれば、うまくいく

Q1 帯広市の暮らしやすさ・魅力

帯広市を含む十勝管内は、ご飯やスイーツのおいしい飲食店がとても多いので、同僚や家族におすすめされて色々なお店に食べに行っていたら、少し太ってしまいました。

また、帯広に住む方にとっては当たり前なのかもしれませんが、街中が緑豊かで、エゾリスを見かける機会が多く、幸せな気分になります。

Q2 おすすめエリア・お店

十勝で暮らし始めて1年経っていませんが、音更町のイタリアン「ラ・ステラポラーレ」のパスタは、スタンプカードが全部貯まるぐらい何度も食べに行っています。

また、夏に上士幌町のタウシュベツ川橋梁を見てきました。とても神秘的でしたが、経年劣化によりいつ崩落してしまうかわからないので、まだ見たことのない方、おすすめです!

Q3 休日の過ごし方・趣味

土日の他、有給休暇を利用して旅行に行くことが多いです。帯広市は街中から空港まで距離が近いため、本州へ旅行に行くのにとっても便利です。旅行に行く時は、旅のしお리를作って、つい予定を詰め込んでしまいます。

また、シルバニアファミリーを集めていて、家で飾ったり旅行に連れて行って、一緒に写真を撮ることも好きです。

